社労士 ふ く し ま 月間情報 No.204

2014.7 月号

福 島 県 社 会 保 険 労 務 士 会　〒960-8252

発行担当者　広報委員会　蓬田 信一　福島市御山字三本松 19-3

http://fukushima-sr.jp　TEL０２４－５３５－４４３０

E-mail　fukusha@green.ocn.ne.jp　FAX０２４－５３４－５４３２

目　次

P1　県会情報　・総会終了　・研修会の予定　・倫理研修
・年金労働総合相談所
・賞与支払届の届出用紙の社労士あて一括送付の取扱い
・電子申請どうでしょう

P4　連合会情報　・電子申請情報　・改正障害者雇用納付金制度
・個別労働紛争解決研修応用研修
・連合会ＨＰ会員専用ページ情報

P5　地協・支部　・労務管理研修会　・郡山支部
関係機関だより　・協会けんぽ（申請書・届出様式変更）
事務局だより

P7　政連だより

県　会　情　報

１．　総会終了!!

平成 26 年度総会について平成 26 年 6 月 13 日（金）郡山市「ホテル華の湯」にて開催されました。出席者 87 人、委任状 142 人、計 229 人のなか全議案原案どおり可決承認されました。承認いただいた事業計画及び予算に基づき、平成 26 年度の事業を実施していくこととなります。補欠理事については、菊地紀男会員（いわき支部）が選任されました。

代議員には渡邊康志（福島支部）会員、清水まり子（郡山支部）会員が選任され、6 月 30 日の連合会総会に出席しました。

２．　研修会の予定

日　時	研修名	時　間	内　容	講　師
7月11 ,24日 8月7 ,21日 県会事務局	新規 年金相談員 養成研修	7月11日(木)、24日(木)　10：00～17：00 8月7日(木)、21日(木)　10：00～16：00 グループごとにテキストの項目の発表者を決め、討議するゼミナール方式		
7月23日(水) 福島テルサ	年金労働 総合相談所 研修会	13：30～ 17：00	老齢年金の事例研究	齋藤友紀博会員 飯岡克則会員
			遺族・未支給年金の事例研究	金山圭子会員 神野登士学会員
9月30日(火) コラッセ ふくしま	第１回 研修会	13：30～ 17：00	社会保険労務士の職業倫理	武田業務委員長
			社労士は労働法をこう使え！	弁護士 向井　蘭氏

※第１回研修会開催案内については、月間情報 8 月号に同封いたします。

＜新入会員研修会＞

詳細については、月間情報６月号に同封した開催案内もしくは県会ＨＰをご確認ください。申込締切は７月 10 日までとなっておりました。参加申込をされていない方で、参加を希望される場合は、至急県会事務局まで「参加申込書」によりお申込みください。

日　時	研修名	時　間	内　　容	講　師
7月25日(金) ,26日(土) あだたら ふれあい センター (二本松市)	新入会員 研修会 【1 日目】	11：10～ 12：00	**社労士制度の概要、社労士会の組織・権利・義務・会則等について**	金子会長
		12：45～ 13：45	**顧問先開拓と事務所経営**	菅野義浩会員 菊地紀男会員
		13：45～ 15：15	**【実務研修】①新規適用関係、36協定等** グループワーク、解説による	草野常任理事
		15：30～ 17：00	グループディスカッション	
	新入会員 研修会 【2 日目】	9：00～ 10：30	**【実務研修】②労災保険給付申請** ① 業務上災害、死傷病災害報告書からの一連の流れについて ② 障害保障11級、14級の決定事例について ③ 業務上災害における遺族補償給付（同居していない子の認定を含む）について	宍戸副会長
		10：45～ 11：30	**社会保険労務士の倫理について**	武田常任理事
		11：30～ 12：00	**委託契約(事務代理を含む)について**	瀬尾理事
		12：45～ 14：15	**【実務研修】③被扶養者届、休業補償の平均賃金、離職票の書き方**	吉田常任理事
		14：30～ 15：20	**税金等について**	瀬尾理事

３．　倫理研修について

倫理研修は5年に1度全会員が受講していただく義務研修です。開催は平成26年11月の予定です。受講対象者登録年度は以下の通りです。猶予申出されている方は今年度受講となります。**受講対象者には8月の月間情報に案内文書を同封いたします。**

受講対象者　登録年度

①平成２５年度　（平成２５年４月１日～ 平成２６年３月３１日）
②平成２０年度　（平成２０年４月１日～ 平成２１年３月３１日）
③平成１５年度　（平成１５年４月１日～ 平成１６年３月３１日）
④平成１０年度　（平成１０年４月１日～ 平成１１年３月３１日）
⑤平成　５年度　（平成　５年４月１日～ 平成　６年３月３１日）
⑥昭和６３年度　（昭和６３年４月１日～ 平成　元年３月３１日）
⑦昭和５８年度　（昭和５８年４月１日～ 平成５９年３月３１日）

※登録年度は、社会保険労務士証票及び特定社会保険労務士証票に記載されている登録年月日により確認することができます。

４．　年金・労働総合相談所について≪これまでの相談件数≫

実施	年金･労働総合相談所			
	労働		年金	
	申込件数	相談件数	申込件数	相談件数
26 年度(5 月)	2 件	2 件	1 件	1 件
6/25(水)	1 件	1 件	2 件	2 件
今年度実績	3 件	3 件	3 件	3 件
総計	H15.6～26.6　146 件		19.7～26.6　95 件	
実施	被災者支援無料相談会(県会事務局)			
	労働		年金	
	申込件数	相談件数	申込件数	相談件数
6/11～7/9	3 件	3 件	2 件	2 件

＜次回相談員＞

○年金・労働総合相談所

【7/23】・山田正男

　　・北目純子

○被災者支援無料相談会

【7/16】中島真由美

【7/30】佐野文男

【8/6】　菅野哲子

５．　賞与支払届の届出用紙の社労士あて一括送付の取扱いについて

平成 26 年 3 月 31 日付福島社発第 298 号「算定基礎届等の届出用紙の社労士あて一括送付の取扱いについて」にてご連絡しましたとおり、社会保険労務士受託事業所一覧表について、確認・提出いただきました。

受託事業所一覧表（顧問先）のすべての受託事業所の同意書が提出されている場合は、賞与支払届についてそれぞれの支払月に社労士あて一括送付できることとなりました。

すべての事業所の同意書が提出されていない場合は、システム上、賞与支払届については、事業所への送付となることをご了承ください。

ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

電子申請どうでしょう【第 11 回】

皆様電子申請してますか？
ちょうど年度更新・算定基礎の提出時期も終わり、多くの方が電子申請をしたのではないかと思われます。特に今年から電子申請に挑戦された方が増えたことを期待したいところです。
初めて使ってみた方は、使い勝手はどうでしたでしょうか？わかりづらかったですか？うまくできましたか？
もし使い勝手等わかりづらいことがあったら、ぜひわれわれ電子化推進特別委員会へ報告いただきたいです。そういった声が多くなればなるほど改善のスピードも上がると思います。

実は私も今年から年度更新の電子申請を行った一人です。非常にドキドキしながらちょっと戸惑いながらの申請です。無事 1 件終わってほっとした時の感想はやっぱり慣れが必要だと思いました。慣れないうちは書面で出すほうが楽と考えるのも無理はないですよね。
とにかく電子申請しまくって慣れるのが一番だと痛感いたしました。2 月に行われた電子申請フェアでの各社の説明を聞いて、私は以前まで使っていた業務ソフトを切り替えました。業務ソフトも日々進化しており、ソフトごとの特徴も様々です。非常に高価でもありますので気軽に乗り換えることは難しいですよね。
現在社労士の業務ソフトの使用率はどのくらいかわかりませんが、電子申請を行う上では非常に便利なものです。今後も電子化推進特別委員会は、会員の電子申請の利用率を上げるべく、様々なイベント等を企画していくつもりですので、こんなことをやって欲しい、こういう企画が他でやっている等の情報があれば是非お寄せください。
またアンケート等の面倒なことをお願いすることもあるかもしれませんが、使っている（または使っていない）先生の生の声をお聞きすることは今後の電子化推進特別委員会の活動方針にとって重要ですので是非ご協力をお願いいたします。
皆様、年度更新・算定基礎業務、大変お疲れ様でした。

電子化推進特別委員会　委員　鈴木俊一　（会津支部）

連合会情報

１．【電子申請情報】「厚生年金保険７０歳以上被用者算定基礎・月額変更・賞与支払届」等の電子申請が可能になりました

平成 26 年 7 月 8 日より「厚生年金保険 70 歳以上被用者算定基礎・月額変更・賞与支払届」等の手続が、電子申請の際に「提出代行に関する証明書」の画像ファイルを添付することで、事業主の電子署名を省略することができるようになりました。

＜7 月 8 日より事業主の電子署名を省略することができる主な手続き＞

①健康保険厚生年金保険産前産後休業取得者申出書
②船員保険厚生年金保険産前産後休業取得者申出書
③健康保険厚生年金保険産前産後休業取得者変更（終了）届
④船員保険厚生年金保険産前産後休業取得者変更（終了）届
⑤厚生年金保険７０歳以上被用者算定基礎・月額変更・賞与支払届
⑥厚生年金保険７０歳以上被用者該当・不該当届
⑦健康保険・厚生年金保険育児休業等終了時報酬月額変更届
⑧健康保険・厚生年金保険産前産後休業終了時報酬月額変更届
⑨厚生年金保険養育期間標準報酬月額特例申出書
⑩厚生年金保険養育期間標準報酬月額特例終了届
⑪船員保険・厚生年金保険育児休業等終了時報酬月額変更届
⑫船員保険・厚生年金保険産前産後休業終了時報酬月額変更届
⑬厚生年金保険（船員）７０歳以上被用者該当・不該当届
⑭厚生年金保険（船員）７０歳以上被用者月額変更（基準日）・賞与支払届

２．「改正障害者雇用納付金制度」　～平成 27 年 4 月からスタート～

障害者雇用納付金制度の改正により、平成 27 年 4 月 1 日からは、 新たに常時雇用している労働者数が 100 人を超え 200 人以下の 中小企業事業主も納付金の申告を行う必要があるなど 、納付金制度の適用対象となります。

詳細は、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 HP をご覧ください。

http://www.jeed.or.jp/disability/koyounoufu/koyounoufu_seido.html

３．日本労使関係研究協会（ＪＩＲＲＡ）が実施する「個別労働紛争解決研修（平成 26 年度・応用研修）」について

日本労使関係研究協会（ＪＩＲＲＡ）が実施する個別労働紛争解決研修・応用研修は、すでに個別労働紛争の解決に携わった経験のある方や同程度の知識を有する方を対象に、実務のスキルアップを図ることを目的としています。

最新の法改正や労働判例の動向について理解を深めるとともに、実践的な事例研究や模擬労働審判トレーニングを通じて、解雇、労働条件の引き下げ、ハラスメント等、複雑化・多様化する紛争事案に対応する能力の修得・向上をめざします。

詳細につきましては、日本労使関係研究協会（ＪＩＲＲＡ）ＨＰをご覧ください。

http://www.jirra.org/index.html

※本セミナーは、連合会、都道府県会が開催するセミナーではございません。 お申込み等は、日本労使関係研究協会（ＪＩＲＲＡ）に直接お問い合わせください。

４．連合会 HP 会員専用ページ情報

以下について、連合会ＨＰ会員専用ページに掲載されておりますので、ご確認ください。

http://www.shakaihokenroumushi.jp/social/explanation.html

＜通達情報＞

- 厚生労働省からの「政府管掌年金事業等の運営の改善のための国民年金法等の一部を改正する法律」の公布に係る情報提供について

地協・支部

＜北海道・東北地域協議会＞労務管理研修会

1.日　時　平成 26 年 7 月 18 日（金）　受付 13：00～　研修 13：30～16：30

2.場　所　「ホテルさっぽろ芸文館　3 階　瑞雪の間」

(札幌市中央区北 1 条西 12 丁目　℡：011-231-9551)

3.内　容　『労働紛争予防と解決の手引き』

～時間外請求への対応・解雇紛争・パワハラ問題の実務上の留意点～

講師　野田信彦法律事務所　弁護士　淺野　高宏　氏

＜郡山支部＞第 1 回研修会

1.日　時　平成 26 年 7 月 29 日（火）　午後 1 時 30 分～午後 4 時 40 分

2.場　所　郡山市総合福祉センター　5 階　集会室

(郡山市朝日 1 丁目 29-9　℡：024-924-2950)

3.内　容　①外国人の在留資格について(仮題) (午後 1: 40～午後 2:50)

講師　仙台入国管理局郡山出張所　職員

②外国人労働者の雇用保険手続きについて(仮題)(午後 3:00～午後 3:30)

講師　郡山公共職業安定所　職員

③業務改善助成金について(仮題)（午後 3:40～午後 4:10)

講師　福島労働局賃金室　職員

④高年齢者・障害者雇用に係る各種助成金について　(午後 4:10～午後 4:40)

講師　福島高齢・障害者雇用支援センター　職員

4.懇親会　朝日周辺のお店　※研修会終了後にお知らせいたします。

5.申込締切　7 月 18 日（金）までに FAX（024-983-0945）で申込ください。

※他支部からの参加の場合、研修会参加費 1，000 円がかかります。

事務局：エフォート南東北社労士オフィス

TEL:024-983-0945/FAX:024-983-0945

関係機関だより

1.　各種申請書・届出書様式変更について（リーフレット）・・・協会けんぽ

詳細は別添リーフレットをご確認ください。

2.　最新情報・健保クイズを配信

協会けんぽ福島支部では、毎月 5 日前後にメールマガジンを配信しております。配信登録は無料です。下記ホームページアドレスからご登録ください。

検索サイトより「協会けんぽ福島　配信登録」の検索でも接続いただけます。

http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,47622,78,639.html

3. 社会保険ふくしま（財団法人福島県社会保険協会発行）については、ホームページをご覧ください。福島県社会保険協会 HP　http://www.f-shimakyoukai.or.jp

事務局だより

※　第 37 回定時総会議案書の差替えのお願い

平成 26 年度第 37 回定時総会議案書Ｐ4 の「表彰者名簿」に誤りがありましたので、同封の表彰者名簿と差替えくださいますようお願いいたします。

※ 県会 HP　（http://fukushima-sr.jp）への月間アクセス数情報

6 月 1 日～30 日　総アクセス数 1,157　(内訳：新規　741　リピーター　416)

会務報告及び予定

6月　25日　第134回年金・労働総合相談所（事務局）
　　25日　医療労務管理相談コーナー事業アドバイザー研修（事務局）
　　28日　年金事務所相談員スキルアップ研修（事務局）
　　30日　連合会定期総会、全国政連定期大会（東京會舘）
7月　5～6日　街角の年金相談センターセンター長、受付･相談部門長会議
　　9日　第1回常任理事会（県会事務局）
　　11日　新規年金相談員養成研修（オリエンテーション・グループ研修）（事務局）
　　14日　第1回理事会・幹事会（県会事務局）
　　15日　東北税理士会福島県支部連合会総会（郡山ビューホテルアネックス）
　　16日　福島県地域年金事業運営調整会議（コラッセふくしま）
　　18日　北海道・東北地域協議会主催北海道地区労務管理研修会
　　（ホテルさっぽろ芸文館）
　　23日　第135回年金・労働総合相談所（事務局）
　　23日　第1回年金労働総合相談所正副所長会議（福島テルサ）
　　23日　年金労働総合相談所第1回研修会（福島テルサ）
　　24日　新規年金相談員養成研修（グループ研修）（事務局）
　　25～26日　新入会員研修会（あだたらふれあいセンター）
8月　7日　新規年金相談員養成研修（グループ研修）（事務局）
　　27日　第136回年金・労働総合相談所（事務局）
9月　2日　日本政策金融公庫「創業支援セミナー」
　　30日　第１回研修会

会員異動報告

	支　部	名簿ﾅﾝﾊﾞｰ	氏　　名	事務所・勤務先の名称・所在地・電話番号等
【入会】	福　島	5/1 付 設置 従たる事務所	社会保険労務士法人 TMC福島県北支店	福島市北五老内町 1-3　福島法曹ビル 202 TEL:024-525-3050 FAX: 024-525-3051
【変更】	福　島	P6	菅野　義浩	事務所所在地 福島市宮下町 11-22 ﾀﾞｲｱﾊﾟﾚｽ福島宮下町 102
		P21	髙堀　洋幸	連絡先 福島市森合字南戸ノ内 15-1 ﾋﾗﾎﾞｳﾏﾝｼｮﾝ 206 TEL: 090-7001-5706
			藤田　直樹	事務所名称 社会保険労務士法人ＴＭＣ　福島県北支店
	郡　山	P27	社会保険労務士法人 ＴＭＣ　福島	事務所名称 社会保険労務士法人ＴＭＣ　福島県中支店
		P13	根本　　勇	事務所名称 社会保険労務士法人ＴＭＣ　福島県中支店
	いわき	P24	岡崎　良之	事務所名称･所在地･電話番号（勤務→開業） アシスト社労士事務所 いわき市平成 2-6-1　TEL: 0246-27-1635
	相　馬	P19	鈴木慎太郎	FAX 番号：024-505-4137
	白　河	P27	社会保険労務士法人 ＴＭＣ　白河	事務所名称 社会保険労務士法人ＴＭＣ　福島県南支店
		P20	葛西美奈子	事務所名称 社会保険労務士法人ＴＭＣ　福島県南支店

政連だより

第６回　幹　事　会　報　告

日　時　平成２６年５月９日（金）10：30～11：15
場　所　事務局（福島市）
出席者　幹事17名、会計監査2名
　　宍戸会長、金子・星・冨田副会長、渡邊・北目・菅野・清水・大橋・瀬尾・
　　佐藤・菅沼・吉田・中目・草野・武田・長倉理事、立島・佐藤会計監査
欠席者　１名　蓬田幹事

審議事項

１．　平成25年度運動報告及び決算、監査報告について
　運動報告、決算について確認した。会計監査より４月24日実施した監査の結果について報告がされ、大会に提案することとした。
　昨年度、県会入会会員で政連の未加入者に加入勧奨を行う。

２．　平成26年度運動方針・予算案について
　運動方針及び予算（案）について一部文言を修正し、大会に提案する。

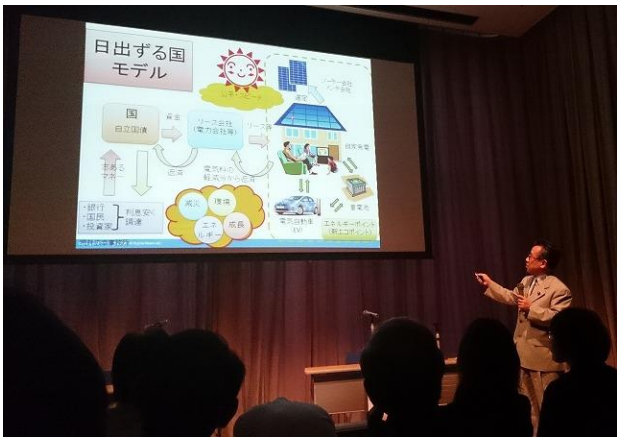
３．　労働条件審査等に関する地方自治体議員並びに各自治体への働きかけについて及び指定管理者選定委員会委員の登用への働きかけについて
　県会と連携し、働きかけを継続していく。
　まずは、市における選定委員への登用について要請していく。

４．　福島県会議員との議員懇談会について
　県会議員の勉強会等で社労士制度等の理解を求めていく。

５．　県民への復興支援活動について
　県の事業の中で社労士が関わる具体的な業務等について働きかけていく。

６．　平成26年度定期大会の準備、役割分担について
　定期大会における役割分担等を決定した。

【活動報告】
5月30日　荒井広幸氏「福活フォーラム」
　　宍戸政連会長出席
　　（霞ヶ関ナレッジスクエア）



第1部　Ⅰ、パネルディスカッション　（17時35分～18時30分）
『どうする今の日本～エネルギー経済社会の改革を～』
【パネリスト】　進行：荒井広幸
東京大学大学院 技術経営戦略学専攻特任教授 デジタルグリッド提唱者 阿部力也（あべ りきや）氏
エネルギー・環境問題研究所 代表 エネルギー・アナリスト 石井彰（いしいあきら）氏
エネルギー戦略研究所株式会社 取締役 研究所長 山家公雄（やまか きみお）氏
（五十音順）
第2部　Ⅱ、懇親会　～安全で美味しい福島産品をご賞味ください～
『福活メニュー』
○ご当地B級グルメ「浪江焼きそば」（2013年B-1グランプリ優勝！）
○ハム工房都路のこだわりソーセージ＆ウインナー
＜ソーセージ＞
・ポーク
・ガーリック
・黒こしょう・ピリ辛
＜ウインナー＞
・ハーブ
・荒びき
・チーズ
・チョリソー＆チーズ
○川俣シャモの洋風たき込みピラフ（お好みで生姜しょう油漬けを添えて）
○いわき「貴千」の絶品かまぼこ
＜焼きかまぼこ＞
・めひかり・キンキ・金目鯛
＜ボーノ棒＞
・イカ＆ペッパー
・スモークサーモン
・バジルチキン
○福島県産フレッシュサラダ（ご当地ドレッシング各種ご用意）
○福島県産いちご